

今年度も平和記念式典への生徒派遣を中止します

－資料 DVD 等の視聴や千羽鶴作成を通して平和学習は継続します－

燕市では、平和学習の一環として例年実施している広島平和記念式典への市内中学校の代表生徒の派遣について、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、昨年度に引き続き今年度も中止します。代わりに市内の中学生を対象として、過去の派遣事業報告会の様子を収録した動画の視聴や、広島市基町高校の生徒が描いた「原爆の絵」の閲覧などを通して、命の尊厳や平和の尊さについて考える学習を実施します。

【市内中学校で実施する今年度の平和学習の概要】

≪新たな取組≫

- 1.内 容：(1) 令和元年度に広島平和記念式典に参加した代表生徒の派遣事業報告会での様子を収録した DVD を視聴し、当時の生徒が命の尊厳や平和の尊さについて考えたことを共有します。
(2) 広島市基町高校美術部の生徒が被爆者との対話を元に描いた「原爆の絵」を閲覧し、被爆体験をより深く理解します。



▲令和元年度派遣事業報告会の様子

- 2.対 象：希望校の全学年
- 3.実施期間：9月上旬から10月末まで

≪昨年度と同様に実施する取組≫

①平和への願いを込めた千羽鶴

- 1.内 容：各校で作成したものを市がとりまとめ、広島市へ送付
- 2.対 象：全校の全学年
- 3.実施期間：6月中旬から7月末まで



▲例年作成している千羽鶴

②平和学習用資料 DVD 視聴

- 1.内 容：資料 DVD『ヒロシマ 母たちの祈り』
(広島平和記念資料館所蔵) を視聴
- 2.対 象：全校の3年生
- 3.実施期間：9月上旬から中旬まで

※その他、平和学習を通して生徒が感じたことや今後取り組みたいこと等をまとめた冊子を作成するとともに、その内容を燕市公式ウェブサイトでも公開する予定です。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：小川・小池
電話：0256-77-8191（直通）